

感染症対策に配慮した

# 避難所開設訓練を実施

■ 問い合わせ 総務課庶務係 ☎74-3131

避難所開設訓練が11月28日、新屋小学校体育館で行われました。町議会議員、区長、区長代理(新屋地区)、民生委員児童委員、消防団、町職員など約120人が参加し、新型コロナウイルス感染症が蔓延している状況下で災害が発生したことを想定し、避難所の開設から運営までの流れと対応を確認しました。



避難会場設営 (区画割り) 訓練

## 1 避難所開設訓練



施設を開錠し、安全確認後、受付設営・看板設置

## 2 避難者受付訓練



消毒・検温後、体温に異常がなければ受付へ。受付で避難者カードを記入・提出し、避難所内へ移動



発熱者と要配慮者は専用スペースへ移動

## 3 避難所用物資等組立・設置、会場設営訓練



段ボールベッドの組み立て



簡易間仕切りの組み立て・設置



簡易トイレの組み立て方法を確認



大型送風機の操作を確認

## 4 避難者救急搬送訓練



避難者が体調不良を訴えた場合を想定。保健師が健康確認し、甘菜分署へ救急搬送を依頼

## 5 情報収集訓練



災害情報を収集するため、テレビとラジオの設置方法を確認

## 6 避難所撤収訓練



避難所で使用した物資や備品などを片付け、避難所を閉鎖

## 甘楽富岡地域定住自立圏共生ビジョンを策定

■企画課企画調整係 ☎(74) 3133

甘楽富岡地域の将来像や、定住自立圏形成協定に基づいて推進する具体的な取り組み内容を記載した「甘楽富岡地域定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。

策定にあたり、医療・福祉・教育・産業振興・公共交通など、協定に関連する分野の代表者や、地域コミュニティ活動の関係者などを構成員とする懇談会で、共生ビジョンの検討・協議を行いました。

## JAFと観光協定を締結

■総務課庶務係 ☎(74) 3131

町は一般社団法人日本自動車連盟（JAF）群馬支部（大山駿作支部長）と11月30日に役場で観光協定を締結しました。

この協定は、両者が相互に協力し、町の観光振興を通じて、地域の発展と相互の事業拡大を図ることを目的としたものです。今後、JAF情報サイトへの観光情報の掲載やおすすすめドライブコースの紹介、共同実施するイベントの開催などにより、観光客の誘致を図ります。



協定書を交わす大山支部長(右)と茂原町長

### 目指す将来像

- 誰もが安心して「住み続けたい」と思える地域
- 人を惹きつける「暮らしてみたい」と思える地域
- 未来を担う人材が育ち、ずっと輝き続ける地域



※定住自立圏共生ビジョンは町ホームページでご覧いただけます→



## 善意の紹介

- 横尾隆雲さん(富岡市)  
書1点(竹「松竹梅」)を寄付されました。
- 池之側輝男さん(奈良県葛城市)  
しめ縄1本を寄付されました。



寸法は幅約3尺、高さ約50センチ。町民の皆さんが無事正月を迎えられることを願って寄付され、楽山園の庭門に飾られました。

善意に深く感謝し、  
広く皆さんにお知らせします。



## 歳末夜間特別警戒を実施

■総務課庶務係 ☎74-3131

町消防団(峯岸藤喜団長)による「歳末夜間特別警戒」の出発式が12月1日に役場前庭で開かれました。

整列した各分団の代表者計36人が町三役や議会議員の激励を受け、式終了後、消防車で夜間警戒に出発しました。

警戒は、年末の1カ月間毎週実施され、無災害を願い、明るい新年を迎えられるよう巡視警戒や火災予防の広報活動を行いました。



町内の特別警戒に消防車が一同出動